

議 会

No.241



自然劇場

議会に対するご意見
をお聞かせください。

電 話

☎0269(82)3111
(内線170)

E-mail

gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会
編集：議会だより編集委員会

年頭のごあいさつ



木島平村議会議長

萩原 由一



明けましておめでとございます。皆様には、健康で、希望に満ちた初春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

また、日頃から議会活動に対しまして、深いご理解とご支援、ご協力を賜りますことを、厚く御礼申し上げます。私ども議員は、村民の皆様の付託と信頼に応えるべく、「具体的政策の最終決定」、「行財政運営の批判と監視」の二つの使命の達成のため、議員一同、日々精進しているところであります。

さて、昨年新型コロナウイルスにより、自粛などの行動制限により、我々の生活や経済活動に多大な影響を及ぼした一年となりました。このような中、春からは村内でもワクチン接種が実施され、秋までには、希望されるすべての方へ2回の接種が完了し、村内でのウイルスのまん延を防止できましたことは、皆様のご理解とご協力、そして、

医師をはじめ接種に関係された皆様方へ感謝と敬意を申し上げます。

村内に目を向けますと、市之割沖等の冠水や西原地区での土砂崩落等の自然災害はあったものの、大規模なものではなく、火災等の発生もなく、本年も引き続き災害のない村であることを願うばかりです。

また、暮れには、根塚遺跡から出土した土器片が朝鮮半島由来の「三韓土器」との発表がありました。これは、当村と朝鮮半島や大陸との係わりを示すもので、今後へロマンを抱かせるものです。

そしてまた、旧庁舎跡地に防災対策の拠点となる防災倉庫と駐車場の整備が昨年末に竣工となり、役場周辺整備事業がすべて完了したことは大きな喜びです。

迎える新年、気持ち新たに、改めて議員全員が一丸となり、住みよい村づくりのため、真剣に取り組んでまいり所存です。

皆様におかれましては、一層のご支援とご協力をいただきますことをご心からお願い申し上げます。

結びに、新たな年が、木島平村、そして村民の皆様方にとりまして、ご健勝で実り多き佳き年となりますようご祈念を申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

令和3年12月 第4回定例会

補正予算はじめ13議案を審議

11月25日から12月16日まで



令和3年度一般会計 補正予算1,289万円 減額 (総額35億9,923万円)

令和3年8月豪雨災害の復旧工事を早期に 専決処分で691万円 追加



上木島西原地区の畦畔崩落の状態

今議会に上程された議案・採決の結果等は次のとおりです。すべての議案を全会一致で議決しました。

承認

- ・承認 (1件) 承認
- ・条例 (3件) 可決
- ・令和3年度補正予算(7件) 可決
- ・人事 (1件) 同意
- ・陳情 (1件) 継続審査

◆一般会計補正予算の専決処分の承認 691万円

・令和3年8月の豪雨により発生した、上木島西原地区の畦畔(けいはん)崩落の復旧工事費。

条例

◆国民健康保険条例の一部改正

出産育児一時金に加算されていた産科医療保障制度掛金の見直しによるもので、一時金の支給額を維持するためのもの。

◆指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正

介護予防支援事業所における虐待防止措置やパワハラ防止措置、災害時の感染症などの体制整備や感染症まん延における業務継続計画の策定などが義務付けられるもの。

◆特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

デジタル化の推進に伴い、利用する保護者の利便性向上や保育所等の業務負担軽減を図る観点から、手続きや記録、保存等について電磁的方法での処理(データ処理)を可能にするもの。

令和3年度補正予算 (主な歳出)

◆一般会計 (▲は減額)

(千円以下四捨五入)

【総務課】

○一般管理費 34万円

・大町区の防犯カメラの修繕費。

○役場周辺整備費 117万円

・役場前に新設した村道の安全対策が増工となったことによる改良工事費。

○消防施設費 48万円

・消火栓修繕に伴う水道会計の負担金。

【民生課】

○老人福祉費 60万円

・低所得者世帯に対して灯油購入費を助成。



○予防費 697万円

・新型コロナウイルスワクチンの3回目接種に係る費用。

○健康管理費 209万円

・マイナンバーにより健診結果を閲覧可能とするため等のシステム改修費用。

【産業課】

○農業振興費 ▲919万円

・国の補助事業が不採択になったため減額。(▲929万円)

・クマの学習放獣による委託料。(10万円)

○農産物ブランド化推進費

68万円

・インターネット広告掲載料や生産者への補助金。(40万円)

・特別栽培米への補助金。

(28万円)

○観光施設管理費▲605万円

・観光施設の新型コロナウイルス対策の実績に応じた減額。

(▲163万円)

・特別会計への操出金の減額。

(▲442万円)

【建設課】

○除雪対策費 ▲757万円

・ロータリー除雪車の修繕及び購入が完了したことによる減額。

○河川費 ▲22万円

・コロナウイルスの影響により中止となった「ふう太河童の川普請」の事業費を減額。

○公園管理費 ▲24万円

・ケヤキの森及びポケットパークの手洗い場・トイレの自動水洗化工事の完了に伴う減額。

【子育て支援課】

○保育所費 190万円

・新型コロナウイルス対策による保育園の自動水洗化工事費。

○小学校管理費・中学校管理費

270万円

・児童生徒が家庭でタブレット学習をするための充電器やセキュリティーなどの環境整備費用。

(208万円)

・中学校格技室のLED化。

(16万円)

・エアコン室外機の降雪対策費用。

(50万円)



【生涯学習課】

○公民館費 ▲142万円

・コロナウイルスの影響により今年度中止となった事業費の減額。(夏まつり ▲56万円)

(村民祭 ▲86万円)

○文化財保護費 6万円

・根塚遺跡から発見された炭化物が貴重な資料であることが分かり、さらに詳しく調査をするための委託料。

◆特別会計

主な財源は一般会計からの繰入れ。

○情報通信特別会計 5万円

総額 5746万円

・負担金等の増額。

○小水力発電特別会計 13万円

総額 221万円

・売電工事費用。

○観光施設特別会計 増減なし

総額 4253万円

・消費税還付により一般会計からの操出金を振替える。

○下水道特別会計 430万円

総額 4億2263万円

・県道七曲西原線(西小路区)改良工事による第1ポンプ場の移設工事費。

○水道事業会計 634万円

水道建設改良費総額 1億7万円

・県道七曲西原線(西小路区)改良工事に伴う配水管等布設替え工事費。

人事

◆固定資産評価審査委員

・宮川登美男 さん

みなさんからの請願・陳情

受理番号	件名	申請者・提出者	採決結果
陳情第6号	消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書提出についての陳情書	長野県農民連 飯水岳北農民組合 代表 宮崎 俊一	継続審査

議員研修 研修報告

「指定管理者制度」について、希望する議員がオンラインセミナーを受講しました。

指定管理者制度とは、地方公共団体に代わって「公の施設」を民間等団体に管理させる制度こと。多様化するニーズに対応するため、民間のノウハウを活用しながらサービスの向上と経費の削減を図ることを目的としている。

指定管理者が公の施設の利用者に損害を与えた場合は、地方公共団体が賠償責任を負う場合があるため、適切な事業者選定が重要である。

選定した後は、行政が適切な管理監督・指導する必要がある。

山本 隆樹 議員（要旨抜粋）

12月定例会 審査意見

委員会審査で、村に対して次の意見をまとめ、対応を求めました。

予算決算常任委員会

福祉灯油購入費助成事業が計画されているが、困窮状況を的確に把握し、近隣市町村等の状況も踏まえ、次年度以降の事業内容を検討されたい。

12月定例会 全員協議会

議案内容の詳細や近況報告などの説明がありました。（抜粋）

◆3回目の新型コロナワクチン接種について

3回目接種計画について、現在の状況等について説明がありました。



◆実施計画・財政計画・公共施設等総合管理計画について

村の第6次総合振興計画の実現のための実施計画・財政計画の見直し分について説明がありました。また、113施設を対象とする公共施設等総合管理計画（今後の方針等）については、見直しの検討状況の報告がありました。

◆福祉灯油購入費助成事業について

灯油価格上昇によって更なる困窮となる低所得者（75歳以上のみの高齢者世帯等）に対し、1世帯あたり1万円を助成。

◆地球温暖化対策実行計画について

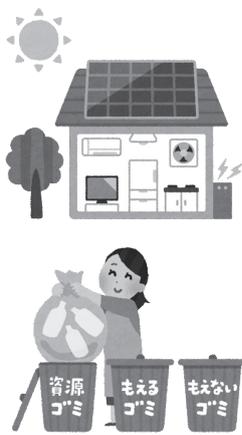
国の地球温暖化対策計画が5年ぶりに改訂されました。

村の目標として、温室効果ガス（二酸化炭素）の総排出量は、3万6千トン（2013年）から2万6千トン（2030年）に26%削減することが掲げられました。

具体的な取組内容

- ・建築物の省エネ基準適合の推進
- ・太陽光発電の導入促進
- ・省エネ農機、環境にやさしい資材の導入促進
- ・ゴミの分別・生ごみの堆肥化など

本計画の進捗状況は、村広報誌や公式ウェブサイト等で毎年公表されます。



◆子育て世帯等臨時特別支援事業について

国から示されている18歳以下の子育て世帯等への臨時特別支援事業の方針について、村では10万円を現金で一括給付。



議会ごらく

No.2

議会用語が分かったら
議会がちょっとおもしろくなる!?

●専決処分（せんけつしよぶん）…

議会が決定すべき事項を、緊急時で議会を招集する時間がないなど特定の場面に限り、村長が議会に諮らず執行することです。

専決された議案は、議会に上程され、「承認」するかどうか審議します。

●請願（せいがん）・陳情（ちんじょう）…

意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して文書を提出することです。現在、本村議会では、審査の対象とすることを議会運営委員会で協議した後、担当の常任委員会に付託（審査依頼）し、本会議で報告された審査結果を基に、議決します。

陳情は紹介議員の必要がありませんが、請願は紹介議員が必要になります。

「9月議会の審査意見」に対する村の対応 (要旨抜粋)

令和3年9月第3回議会定例会で出された「審査意見」に対する村の対応の報告です。

(11月25日本会議「諸般の報告」より)

総務民生文教常任委員会

意見① 令和3年度から新たな「過疎地域持続的発展計画」が策定され、地域発展の財源措置が講じられる。過疎対策債は、過疎地域に有利な財源措置と思われるが、ソフト事業^{※1}に施設の管理運営など、本来、後年度に負担を残すべきでない用途もある。執行にあたり、慎重に対応されたい。

対応① 村の財政運営を適切に進めるため、実質公債費比率^{※2}や将来負担比率^{※3}など注視しながら、過疎対策債については、国庫補助金や他の起債同様、財源として適切に対応していく。



※1 ソフト事業とは…

人材や技術、意識、情報といった無形の要素のことを「ソフト」と言います。これに対し、「ハード」とは、施設や設備、機器、道具といった形ある要素のことを指す言葉です。

※2 実質公債費比率とは…

村の年間の収入に対し、借金返済額が占める割合を示す数値。

この比率が18%を超えると、新たな借金をするには、国や県の許可が必要になります。

※3 将来負担比率とは…

今後、返済が必要な村の借金の総額が、村の年間収入の何倍に相当するかを示す数値。振興公社や第三セクターまで含みます。

予算決算常任委員会

意見① 隣接自治体で大規模開発行為が行われるなど、本村への影響が懸念される事案がみられる。(中野市牧ノ入での太陽光発電計画) 隣接自治体や県機関など、情報収集、情報交換を緊密にし、適切に対応されたい。

対応① 大規模開発行為については、それぞれの市町村において申請及び許可等の手続きが行われている。村に影響等が予想される事案については、許可条件など確認していく。

意見② ふう太ネットについて、指定管理ができず、村直営の運営となっている。NTTの光回線の敷設(ふせつ)方針が示されたことから、近隣の同様施設などを参考に、今後の在り方を研究されたい。

対応② 村の情報通信については、村独自の情報発信の他、地域の防災機能も兼ねている。運営については今後も指定管理を基本に考えているが、近隣地域の施設との連携等についても検討を継続していく。



意見③ 荒廃農地や空き家などの増加が目立ち、有害鳥獣のすみかとなるなど、地域住民の不安材料となっている。対応を進めるとともに、所有者や権利者の責任を明らかにするため、周知をされたい。

対応③ 農地、住宅のいずれも荒廃化する前に所有者・管理者へ積極的に関わり、管理できない場合は「手放す」、「貸す」などの策を勧めながら荒廃化防止を図っていく。



意見④ 監査委員意見にあるように、税をはじめ公共料金、貸付金などの徴収、回収において、対応の遅れなどがみられる。税の公平の原則は当然であり、貸付金についても、村民から批判の出ない対応に努められたい。

対応④ 村税や公共料金、貸付金等の徴収等については、公平性を保つため、各課連携し今後も適切に進めていく。

各議員の一般質問の項目

12月8・9日に、8人の議員が一般質問を行いました。
質問・答弁の要旨は来月（2月号）の議会だよりに掲載します。

【第1日目(12月8日)】

●丸山 邦久

- ①道の駅「FARMUS木島平」の運営改善計画について
- ②選挙時の投票所等の運営方法について

●勝山 卓

- ①道の駅ファームス木島平の運営改善方針（案）について
- ②通学路安全対策について

●土屋喜久夫

- ①スキー場など観光施設の在り方について
- ②コロナ感染症の脅威の中、村民の健康は守られているのか
- ③共同募金の在り方について
- ④防災情報システムの検討について

●山本 隆樹

- ①「村民と協働による村づくり」について
- ②「移住定住の促進」について
- ③「ファームス木島平」について

【第2日目(12月9日)】

●山崎 栄喜

- ①道の駅FARMUS木島平運営改善計画について
- ②財政計画と公共施設等総合管理計画について

●勝山 正

- ①人・農地プランについて
- ②新規狩猟者への支援（助成）について
- ③上下水道について

●山浦 登

- ①牧ノ入地域の太陽光発電施設建設について
- ②移住定住対策について
- ③新型コロナウイルス対策について
- ④有機センター廃止について
- ⑤小学生通学路の県道改良工事について

●江田 宏子

- ①SDGs推進の取り組みについて
- ②公共施設の個別施設計画について
- ③「ファームス木島平」の運営について

請願・陳情は早めに議会事務局に提出していただき、事務局員に内容の説明をお願いします。

○請願・陳情の受付締切日
2月15日(火)

○3月定例会の予定
開会日 2月24日(木)
一般質問① 3月8日(火)
一般質問② 3月9日(水)
閉会日 3月18日(金)

次回定例会の開催予定



議会ごらく No.3

議会用語が分かると議会がちょっとおもしろくなる!?

●一般質問（いっばんしつもん）…

議員が議案に関係なく、村の一般事務や将来に対する方針などについて、執行側に質問することです。

現在、一人ひとつの質問に対して、質問は3回(再々質問)までとなっています。そのため、もう少し深く聞きたい場合に、さらに質問ができるように議会改革検討委員会（令和3年1月設置）で調査・研究を進めています。

定例会・臨時会の会議録は、どなたでもご覧になれます

会議録は、定例会・臨時会の本会議記録を載せています。

次の場所・方法で閲覧できます。

- ・役場2階の議会事務局での閲覧（平日午前8：30～午後5：15）
- ・村ウェブサイトに掲載

*ウェブサイトへのアクセスは、次の順に進んでください。

木島平村ウェブサイト→行政ページ→行政情報→木島平村議会→会議録

(12月定例会会議録は、次回定例会までに掲載予定です。)



スマートフォン・タブレットからは、QRコードを読み取りしても閲覧できます。